

地域ぐるみでの 脱炭素経営支援事業

伊丹市長 中田慎也

事業背景

POINT 01 脱炭素は世界的な潮流

POINT 02 脱炭素と経済成長を両立させた持続可能な社会の実現



事業概要

POINT 01 **いたみ脱炭素コンソーシアム の構築**

POINT 02 脱炭素経営支援を通じた **「地域脱炭素」と「企業・地域課題」の同時解決**

POINT 03 **市民・企業が「住み続けたい・活動し続けたい」「住み続けられる・活動し続けられる」伊丹市の実現**

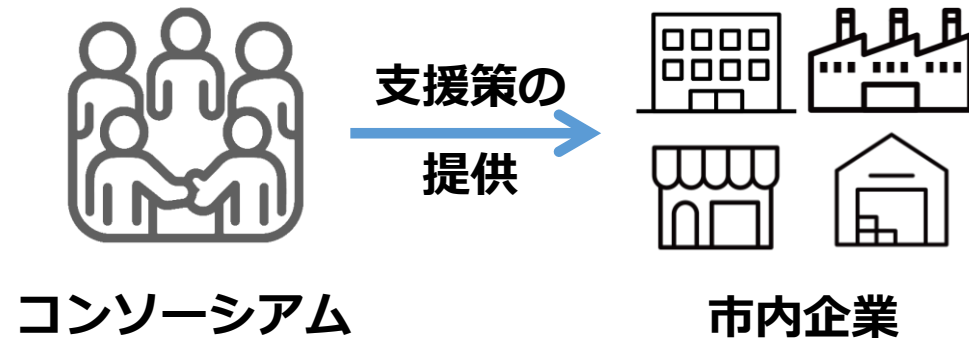
令和7年度

令和8年度

脱炭素コンソーシアムの構築

自治体	伊丹市
経済団体	伊丹商工会議所
金融機関	池田泉州銀行 みなと銀行
脱炭素 支援機関	池田泉州リース株式会社 株式会社エナーバンク 株式会社ゼロプラス

脱炭素支援策の策定



本格運営の開始

脱炭素支援策検討の方向性

POINT 01 企業の脱炭素の取組状況に応じた2軸の支援策

脱炭素とコスト削減を同時解決

- 「知る」「測る」「減らす」の各ステップで支援策をワンパッケージ化
- 共同調達や初期投資不要なリース等の設備導入支援
- 追加的な支援策の検討(融資制度、補助金獲得支援等)

脱炭素の取組を通じた**企業・地域課題の解決**

- 企業課題(人材確保など)の解決
 - ・脱炭素に取り組む企業の**表彰制度**等
- 地域課題（地域活性化など）の解決
 - ・脱炭素を軸にした**市民と企業との共創活動**



課題解決型授業への登壇



植林活動への参画

中期的なビジョン

POINT 01 脱炭素に取り組む企業の拡大

POINT 02 いたみ脱炭素コンソーシアムの自律的運営

脱炭素に取り組む企業の拡大

- 企業の取組事例の企業間での直接的な情報共有 など



いたみ脱炭素コンソーシアムの自律的運営

- 事業エリアの拡大 など

